

給油装置

・省形油ポンプ

①省形油ポンプ...ピストンとシリンダーへ注油を行うために使用されるポンプです。ポンプの動力は、加減リンクから作用棒を介して駆動腕(ツメ歯車テコ)へと伝わり、油を送出します。

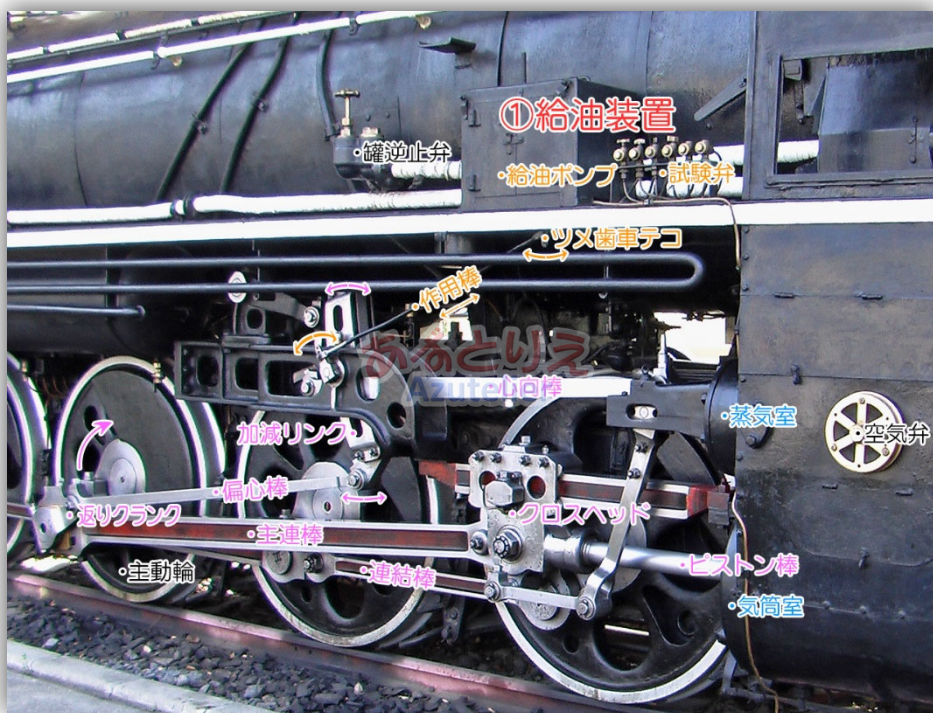


・油ポンプへの伝達

①給油装置...ピストンとシリンダーへ注油を行うための装置です。

気筒室内のピストン・蒸気室内のピストン弁など駆動部へと油を注油するために、

給油ポンプから油を送出するのですが、この給油ポンプを動かすのに、動輪(ロッド)の動きが密接に関わってきます。具体的にポンプを動かす動作として、加減リンクの揺れる動作を、加減リンク中心部から出ているクランクから作用棒に伝え、給油ポンプ内のツメ歯車テコを動かし給油ポンプで送油を行います。この機構により、動輪が回転している間はポンプが動作し続けるのですが、車輪の回転が止まると、それに合わせてポンプも止まり、給油も中断されるようになっています。



(⇒P24「動輪・機構(加減リンクまでの機関車の動き)」)

もし、この PDF の内容が良かった、と思われた方は、
ぜひ、『D51688 号パーフェクトブック』をお買い上げください。
1 冊 2000 円(フルカラー54 ページ)です。

ちょっとお高いですが、全てフルカラーの写真を入れたら、こうなってしまう
した。

なお、パーフェクトブックの売上金は、D51688 号保存協力会の、研修費用等に
充てられます。

パーフェクトブックが現在販売されている場所は、
岡崎市南公園 交通広場、管理棟の 1 階窓口(木曜日は休園日)です。
または、月 1 回の管理清掃が行われているときに、清掃を行っている、保存協力
会員にお問い合わせをしていただいても結構です。

D51688 号機は、現在、愛知県岡崎市にある、岡崎市南公園 交通広場で、
静態展示が行われています。

もちろん、(休園日でも)柵の外からは、いつでも見ることは出来ますが、
月 1 度、第 2 日曜日の 9:00~11:00 の間に、管理清掃のために、柵が開けられま
すので、より近くで見ることが出来ますし、運転席内に入ることも出来ます。

南公園に来られた際のお土産としても「D51688 号パーフェクトブック」を、
ぜひ、どうぞ♪

※ぜひ、D51688 号に会いに来ていただきたいのですが、どうしても無理で、
パーフェクトブックを買っても良いよ、という方は、以下のメールでも受け付
けています(別途、送料・手数料がかかる場合があります)。

販売代行窓口：d51688-pb@azutelier.jp

このファイルを改変すること(特にこのページを切り離すこと)を禁じます。

©加藤あずき / D51688 号蒸気機関車保存協力会